

令和7年度なは市民協働大学修了式



なはセン通信

Vol.112

2025年

12月号

目次

なは市民協働大学	P.1
校区意見交換会	P.2
地域円卓会議	P.3
ボランティア講座	P.4

問い合わせ

なは市民活動支援センター

098-861-5024

C-KATU005@city.naha.lg.jp

過去の記事



なは市民活動支援センター
ホームページQR

31名の修了生が語る、 那覇市を彩る個性豊かなアイデア

11月15日(土)、令和7年度なは市民協働大学の修了式が執り行われ、(受講生36名中)31名が晴れて修了の日を迎えました。本講座は、地域づくりへの参加のきっかけとなることを目的に開設されています。

第1部の成果発表会では、「話す!つながる!動き出す!ことども・若者、みんなでみんなのまちをつくろうーあなたの個性でまちを彩る」をテーマに、受講生それぞれが五ヶ月間の学びと考察を経て見出した「私のやりたいこと・できそうなこと」について、最終成果発表となる2分間スピーチを披露しました。発表された多様なアイデアには、受講生それぞれの個性と、現場視察での経験と気づき、そして実現に向けた熱い想いが凝縮されていました。多岐にわた

るテーマが提示され、今後の地域活動の新たな可能性を予感させる内容で、とても聞き応えのある時間となりました。

スピーチ後には、学長の知念覚市長から、修了生一人ひとりの努力と地域への貢献意欲をねぎらう温かいメッセージが贈られました。また、協働によるまちづくり推進協議会の城間幹子会長からは、修了生が地域社会に新たな活力を生み出すことへの強い期待が述べられました。さらに、これまで本講座の講師陣からも、各々の知見に基づく具体的なアドバイスや激励の言葉が贈られました。

第2部の修了式では、アットホームな雰囲気の中、31名の修了生が学長から修了証書を受け取りました。修了生の顔は、五ヶ月間の学びを終えた達成感

と自信にあふれ、とても印象的でした。学長とのツーショット撮影では、笑顔が咲き誇り、市民と行政が共に未来を創造していく意思が感じられました。

今回の修了生たちが本講座で培った経験が、今後の那覇市における市民協働のさらなる進展に大きく寄与することを大いに期待すると共に、修了生の豊かなアイデアが地域で具体化され、那覇市の発展へと繋がることを願います!



修了生代表 知念 千夏さん

校区まちづくり協議会意見交換会



令和7年度の校区意見交換会が10月26日(日)、那覇市役所本庁舎1階ロビーで開催されました。校区まちづくり協議会の皆さん、市長や部局長をはじめとする行政幹部、運営ボランティアなど、総勢約130名が集まり、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。

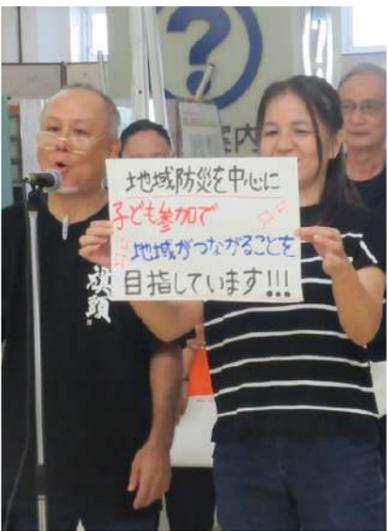
本会は、2026年策定を目指すコミニティ推進基本方針の改訂版『地域づくりのみちしるべ』の考え方を共有し、地域と行政がそれぞれの立場から「これからのまちづくり」を一緒に考える場となりました。特に「ゆるやかなつながり」を大切にしたい地域共生社会の実現について、円卓を囲みな

がら熱心な議論が交わされました。

会の後に実施したアンケートでは、多くの方が「大変満足」「満足」と回答し、とても高い評価をいただきました。市民からは「ゆるやかにつながること、社会がもっとよくなる実感があった」、行政職員からも「市民とのゆるやかなつながりをつくる仕組みが必要だと感じた」など、今後につながる前向きな声が多く寄せられました。

今回、さまざまな立場を越えて話し合ったことで、新しい『地域づくりのみちしるべ』が示す方向性、とりわけ「ゆるやかなつながり」の大切さについて、市民と行政の理解がより深まりました。また、校区まちづくり協議会が地域と行政をつなぐプラットフォームとして、これからますます重要になることも確認できました。

本意見交換会は、行政と地域が本当の意味で協力していくうえで、とても大切な一歩となりました。これからは「話し合うこと」の大切さ、市民の皆さんの「無理なく、ゆるく」続けられる活動を大事にしなが、まちづくりの取組みを進めてまいります。



こども・若者と共に考える地域円卓会議

11月19日(水)、なは市民活動支援センターにて、「いつでも・だれでも居られる『機会』『時間』『つながり』を支えるユースワークのあり方を考える」をテーマに、地域円卓会議が開催されました。

はじめに、論点提供者として登壇したNPO法人沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい(以下「ちゅらゆい」)の室伏さんからは、次の課題提起がありました。

「若者が困難に陥る前に気配を受け止められる予防的な居場所の必要性」「進学・進級などのタイミングで支援が途切れやすい」「児童館や公民館は中高生以降が利用しにくい環境のところが多い」などです。さらに、

北欧の事例を踏まえ、ユースワークとは「若者の小さなやってみたいを形にし、民主主義と余暇(ゆとり)を育む営み」であると述べられました。

「ちゅらゆい」が運営するユースセンター「アシタネ」利用者の村吉さんからは、「そばにわがままを言う人がいると、自分もやりたいことを口にしやすくなる」という発言があり、参加者の共感を集めました。

また、真和志高校と繁多川公民館の連携事例として、川の清掃、地域住民と共に学ぶ授業など、生徒と地域が自然につながる実践が紹介されました。活動を通じ、新しい進路の

きっかけを得た生徒の事例も共有され、会場から温かな反応が寄せられました。

今後、「ちゅらゆい」では、専門家の助言を受けながら、若者へのアンケート等を通じ、若者が安心して過ごせる環境づくりを進めていきます。なは市民活動支援センターとしても、行政・学校・地域団体と連携し、若者を地域全体で支える仕組みづくりを後押しします。

「ちゅらゆい」取組みは那覇市の「なはSDGs推進事業」として実施されており、次年度は成果運動型補助金(SIB)を活用する予定です。成果が達成された場合、市が出資者へ元本等を支払う仕組みです。今後も「ちゅらゆい」の取組みにご注目ください。



はじめてのボランティア講座

こどもの居場所ボランティア
子ども食堂や学習支援のボランティア
をしてみませんか？

11月13日(木)なは市民活動支援センターにおいて、社会福祉法人那覇市社会福祉協議会前川三奈氏、山城瑞穂氏を講師に迎え、こどもの居場所ボランティア講座が開催されました。

講座では、沖縄県における子どもの貧困の現状についての説明にはじまり、なはこどもの居場所ネットワークでは、「地域の子は地域で育てよう！」の考えのもと運営されていることや、子ども食堂・こどもの居場所が地域に必要な理由などが紹介されました。

那覇市社会福祉協議会は、那覇市からの受託事業であるこどもの支援団体等へのサポート事業として、サポートセンター「糸」を運営しており、現在72の支援団体が食事の提供や学習支援、体験活動、地域・多世代交流など多様な活動を行っています。サポートセンター「糸」では、こどもの居場所への支援を通して、その先にいるこどもたちにもプラスになる環境を作り、こどもの居場所も孤立させないことを大切にしていくことが語られました。また、市内のボランティア支援機関の紹介、なぜボランティアが必要なのか、孤独、人手不足、物価高騰などの様々な社会問題にあわせた多様なボランティアについて、楽しく無理なく活動することが長く続けるコツになること

や、ボランティアコーディネートの流れなどの説明がありました。

講座後半ではこどもの居場所運営者の

「ほのぼのカフェ」、「こども支援『縁拓(エンタク)』」、「グラツチエ」、「ゆりさほサロンこども食堂」の代表者との交流があり、ボランティア活動を行ううえで気を付けることや活動内容、それぞれの地域における居場所の特徴が伝えられました。受講生からは居場所の運営資金についての質問もあり、講座後のアンケートでは「こども食堂運営者や社協の方と直接質疑応答ができてよかった。」などの感想が寄せられました。



ボランティアまっちゃんぐコーナー

那覇市人材データバンク ～那覇市のボランティアマッチング～



団体を探す



ボランティアを募集している団体、どんなボランティア活動があるかチェックしてみてね！

こんなボランティアがあるよ
登録者にメールでお知らせします♪



登録はこちらから

ボランティアをしたい方！団体！
ボランティアを探している団体！
もまずは登録から！

- こども食堂○学習支援
- 美化活動○クリーン活動
- 外来植物「ポトス」駆除ボランティア
- 困窮家庭にもクリスマスの特別な思い出を
- 「琉球王朝祭り首里」運営サポート
- 障がいのある方限定の就職イベント「おしごと発見フェア2025」
- がんと向き合い、がん征圧を目指して、一年を通じて取り組むチャリティ活動サポート などなど

なは市民活動支援センターについて



◆利用ご希望の方へ

なは市民活動支援センターの会議室等を利用ご希望の方は、「**利用登録**」が必要です（※利用審査があります）。
右のQRコードより利用方法をご確認ください。



◆施設利用料金

※1時間当たりの料金
※オンライン機材貸出可

	定員	面積	料金	冷房
会議室①	8 4 人	約200㎡	1300円	400円
会議室②③	8 0 人	約200㎡	1300円	400円
会議室③	3 0 人	約100㎡	650円	200円
会議室④	8 人	約40㎡	200円	100円
会議室⑤	1 2 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑥	1 2 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑦	5 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑧	2 0 人	約45㎡	250円	100円
研修室①	1 6 人	約30㎡	200円	100円
研修室②	1 6 人	約30㎡	200円	100円

◆開館時間、休館日

月・火・木・金	9：00-21：00
水・土・日	9：00-17：00
休館日	年末年始・慰霊の日

◆駐車場

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）
メカルパーキング（駐車台数：70台）
※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象となります（例：2時間100円、3時間200円）

年末年始のお知らせ

いつもなは市民活動支援センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。年の瀬を迎え、皆様におかれましては益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、当館の年末年始の開始時間につきましては、下記の通りご案内させていただきます。

日付	開館状況
2025年12月28日(日)	通常開館
2025年12月29日(月)～2026年1月4日(日)	休館
2026年1月5日(月)	通常開館

2025年12月29日(月)～2026年1月4日(日)までの期間は休館です。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。本年も、多くの市民活動をサポートさせていただくことができ、心より感謝申し上げます。皆様の熱意ある活動が地域を豊かにする原動力となることを改めて感じた一年でございました。
来年も、なは市民活動支援センターは、地域の皆様の主体的な活動を一層支援し、交流の場を提供できるよう努めてまいります。
新しい年が、皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

なは市民活動支援センター

12月13日(土)
11時～15時

@なは市民活動支援センター
1階ピロティ



毎月第2土曜日は、なは市民活動支援センター1階ピロティでつながるマーケットを開催！
県内中から美味しいやテシゴトが銘苅に集まります！
家族・友人を連れてぜひご参加ください

よろず相談

市民活動、NPO設立・運営等に関する相談サービスです。相談ご希望の場合は、下記のQRコードより、ご予約下さい

【水・木・土】
10：00～17：00
【火】
14：00～20：00



申し込みフォーム